





# 2020年12月期 計画【通期業績予想の修正】

- 第3四半期でソフトウェア製商品の売上が伸長
- 第4四半期で主要取引先である、オーバス社への当社が保有する車載向け周辺ソフトウェアの提供方法の変更（「ライセンス」から「譲渡」へ）に伴う売上増を見込む  
なお、同社へのライセンス、サービス提供は引き続き行う

(百万円)

	前回予想	今回予想				2019年12月期
	(2020/8/12)	(2020/11/13)	増減額	増減率		(実績)
売上高	8,654	<b>9,025</b>	+371	+4.3%		9,644
営業利益	224	<b>602</b>	+378	+168.8%		748
経常利益	441	<b>821</b>	+379	+85.9%		867
当期純利益	320	<b>606</b>	+286	+89.4%		659



# 2020年12月期 計画【通期業績予想の修正】

## セグメント別

(百万円)

セグメント別	前回予想	今回予想		
	(2020/8/12)	(2020/11/13)	増減額	増減率
売上高	8,654	<b>9,025</b>	+371	+4.3%
組込みソフトウェア事業	7,950	<b>8,371</b>	+420	+5.3%
センシングソリューション事業	704	<b>654</b>	▲49	▲7.1%
営業利益	224	<b>602</b>	+378	+168.8%
組込みソフトウェア事業	203	<b>582</b>	+379	+186.1%
センシングソリューション事業	20	<b>19</b>	▲0	▲2.8%





# 2020年12月期 第3四半期決算の概要

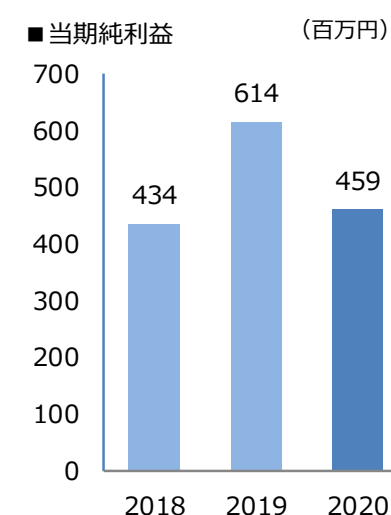
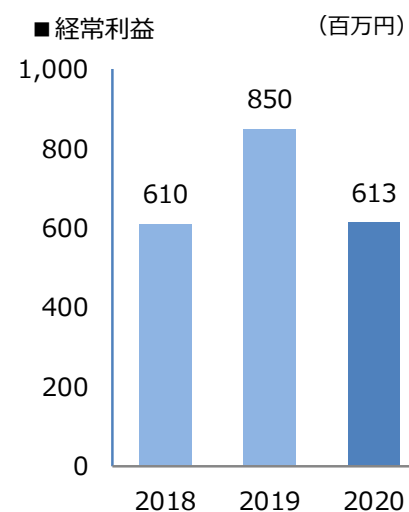
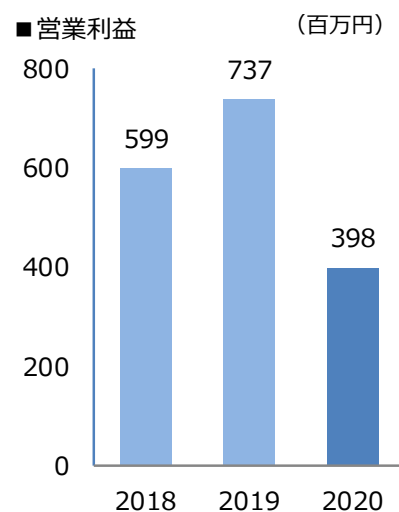
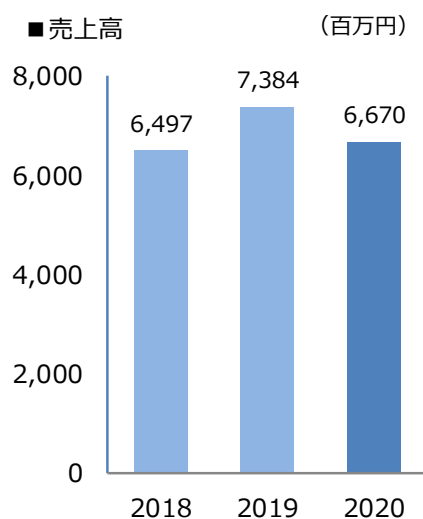
## 業績の概要

前期比、新型コロナウイルス感染症拡大による減収と自社製OSの研究開発費増による減益  
NEDO\*の研究開発プロジェクトの収入を営業外収益に計上

(百万円)

	2019年 第3四半期	2020年 第3四半期			※ 2020年 通期計画
			前期比	計画進捗率	
売上高	7,384	<b>6,670</b>	▲9.7%	77.1%	8,654
営業利益	737	<b>398</b>	▲45.9%	177.9%	224
経常利益	850	<b>613</b>	▲27.9%	138.8%	441
当期純利益	614	<b>459</b>	▲25.2%	143.4%	320

※「2020年通期計画」は、2020年8月12日発表の計画値





# 2020年12月期 第3四半期決算の概要

## セグメント別の業績の概要

(百万円)

セグメント別	2019年 第3四半期	2020年 第3四半期	前期比
売上高	7,384	<b>6,670</b>	▲9.7%
組込みソフトウェア事業	6,845	<b>6,172</b>	▲9.8%
組込みソフトウェア製品	1,439	<b>1,369</b>	▲4.9%
エンジニアリングサービス	5,405	<b>4,803</b>	▲11.1%
センシングソリューション事業	535	<b>479</b>	▲10.5%
連結調整	3	<b>18</b>	—
売上総利益	2,376	<b>2,247</b>	▲5.4%
組込みソフトウェア事業	2,150	<b>2,027</b>	▲5.7%
センシングソリューション事業	218	<b>189</b>	▲13.2%
連結調整	7	<b>30</b>	—
営業利益	737	<b>398</b>	▲45.9%
組込みソフトウェア事業	713	<b>363</b>	▲49.0%
センシングソリューション事業	16	<b>4</b>	▲72.2%
連結調整	7	<b>30</b>	—

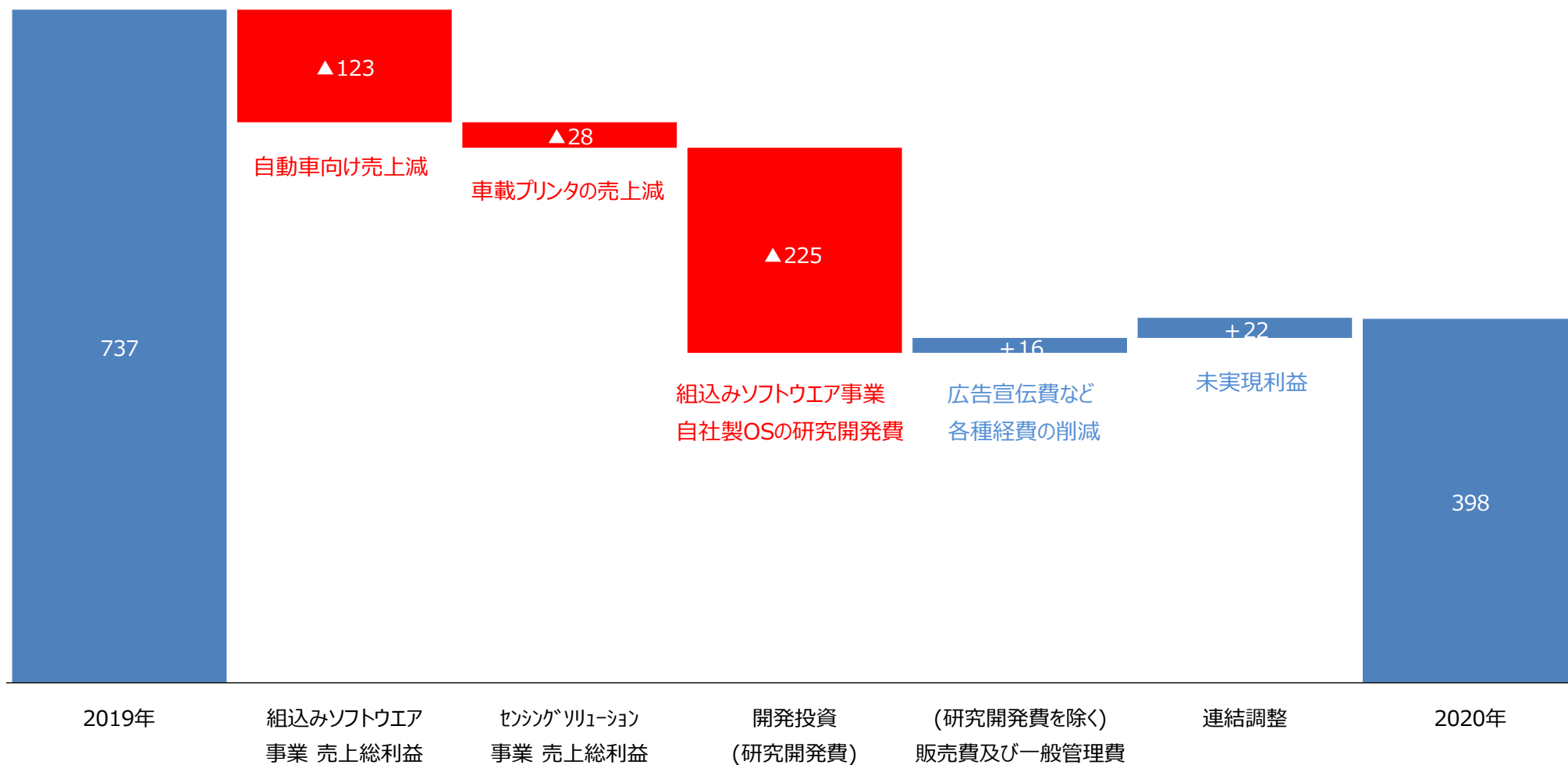
- 組込みソフトウェア事業：主に自動車向けが減収
- センシングソリューション事業：主に車載プリンタの販売減による減収



# 2020年12月期 第3四半期決算の概要

## 営業利益増減要因（前期比）

(百万円)

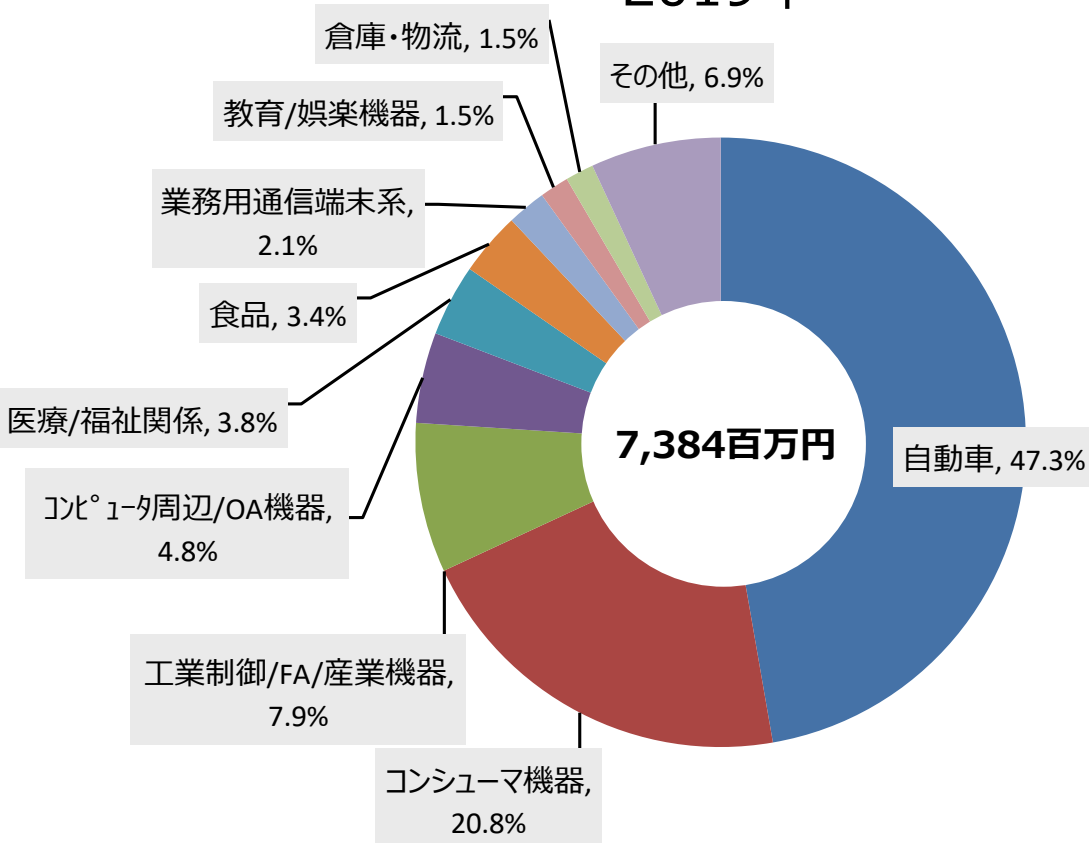




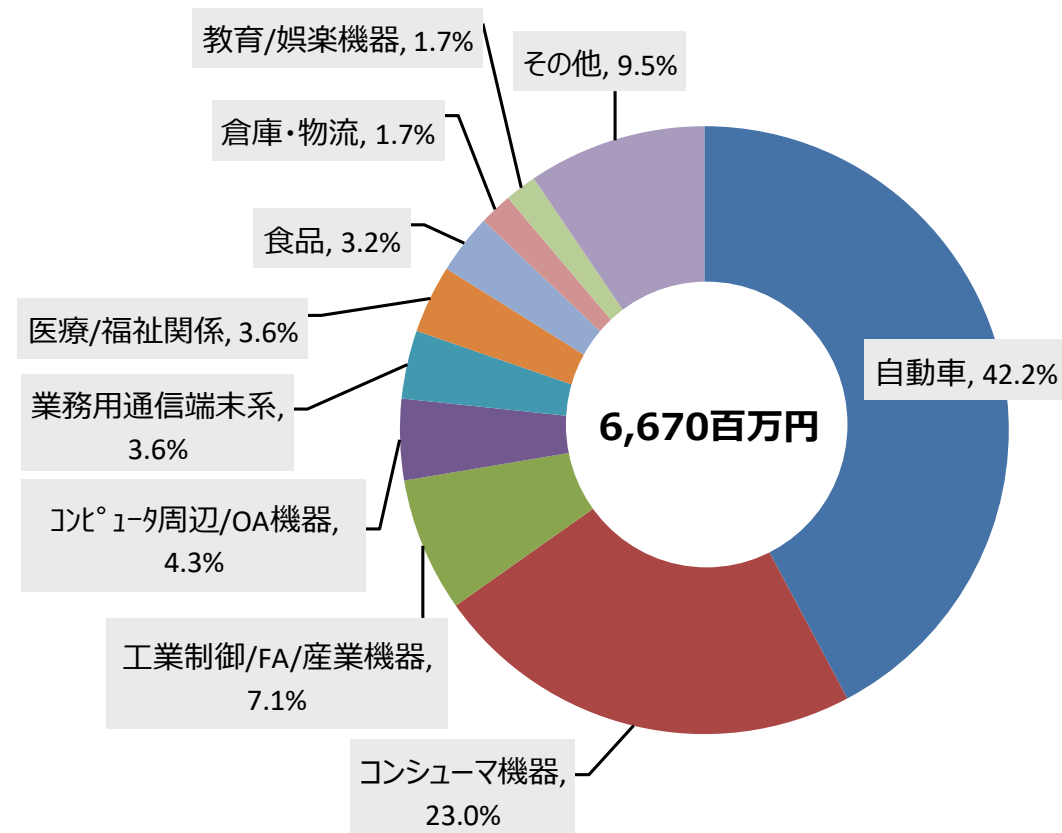
# 2020年12月期 第3四半期決算の概要

## 得意先セクター別の売上割合

2019年



2020年



※当四半期よりセクター区分の一部を変更しました





# 2020年12月期 第3四半期決算の概要

## 開発投資 ～ 世界市場をターゲットに加速

### ■ 開発投資の基本方針

売上高の10%程度を基準に研究開発費とリビジョンアップに継続投資

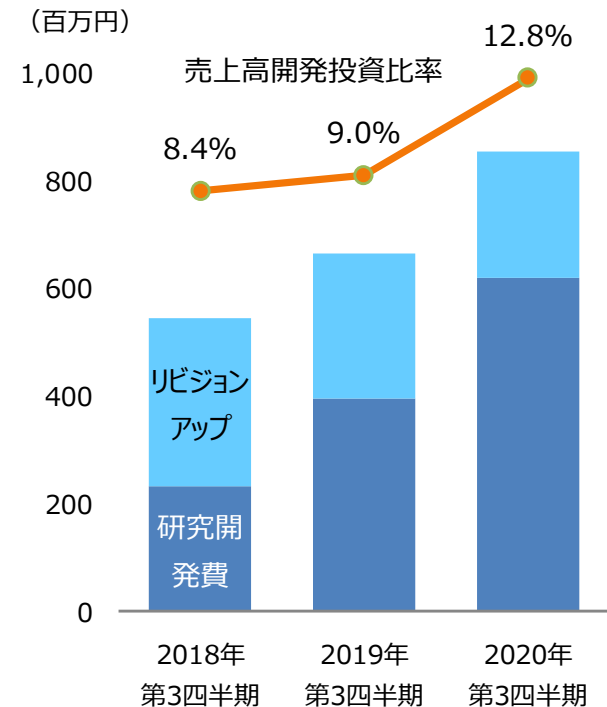
### ■ 今期の方針

電子化が進む自動車市場をターゲットとし、自社製OSの開発投資を海外を含めグループ全体で加速

### ■ 実績

	(百万円)		
	2019年 第3四半期	2020年 第3四半期	前期比
売上高	7,384	<b>6,670</b>	▲9.7%
開発投資額	665	<b>856</b>	+28.7%
研究開発費	396	<b>621</b>	+56.8%
リビジョンアップ	269	<b>235</b>	▲12.5%
売上高開発投資比率	9.0%	<b>12.8%</b>	—

リビジョンアップ：製品の機能維持のための投資





# 2020年12月期 計画【株主還元】

当社は、次の方針にもとづき、みなさまへの還元を図ってまいります。

## ■ 配当政策

財務基盤の安定化

業績に応じた安定した配当性向

内部留保による企業価値向上への投資（開発投資、人材育成など）

## ■ 配当の額

	2019年	2020年
1株当たり配当金	*5.50円	5.50円
（うち中間配当金）	（0.00円）	（1.50円）

\*うち、記念配当1.50円



# 本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性等を含むため、将来の経営成績等の結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向等の要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生等があった場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂等を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性等を保証するものではありません。

お問い合わせ先

イーソル株式会社  
社長室 IR担当

e-mail : [esol-ir@esol.co.jp](mailto:esol-ir@esol.co.jp)

当社WEB : <https://www.esol.co.jp/>